

## 第123回 教育研究評議会 議事要旨

日 時 平成24年3月15日(木) 10:00~12:27  
場 所 事務局第3会議室(4階)

(前回議事要旨確認)

第122回教育研究評議会(定例)(H24.2.16開催)

- 議題1. 理事の選任に係る意見聴取について(資料1)  
議題2. 経営協議会学外有識者の選任に係る意見聴取について(資料2)  
議題3. 経営・管理運営体制、学内共同教育研究施設等及び事務組織の見直しに伴う関係規則等の整備(制定・改廃)について(資料3)  
議題4. 国立大学法人鹿児島大学教員の任期に関する規則の一部改正について(資料4)  
議題5. 国立大学法人鹿児島大学外国人教員の任期に関する規則の廃止について(資料5)  
議題6. 国立大学法人鹿児島大学職員給与規則の一部改正(案)について(資料6)  
議題7. 国立大学法人鹿児島大学職員就業規則等の一部改正について(資料7)  
議題8. 国立大学法人鹿児島大学受託研究取扱規則の一部改正について(資料8)  
議題9. かがしまルネッサンスアカデミーについて(資料9)  
議題10. 大学間学術交流協定の締結申請(サンノゼ州立大学)について(資料10)  
議題11. 平成24年度年度計画(原案)について(資料11)  
報告事項1. 副学長の選任について(資料12)  
報告事項2. 設置計画履行状況等調査の結果について(資料13)  
報告事項3. 平成23年度目的積立金(予定)の取り崩し額の変更について(経過報告)(資料14)  
報告事項4. 平成24年度学内当初予算(案)について(経過報告)(資料15)  
報告事項5. 鹿児島大学ピア・サポート制度に関する要項について(資料16)  
報告事項6. 後援名義の使用許可について(資料17)  
報告事項7. 学術交流協定一覧について(資料18)  
報告事項8. 東日本大震災に係る支援活動等について(平成24年2月末現在)(資料19)  
報告事項9. 学長選考会議での審議経過報告について(資料20)  
報告事項10. 行事予定(H24.4~H24.6)について(資料21)  
報告事項11. 委員会報告(開催済)  
(総務)①平成23年度第8回附属図書館運営委員会(H24.2.24)(資料22)  
②平成23年度第2回ハラスメント防止委員会(H23.3.8)(資料23)  
(研究)③平成23年度第4回国際交流委員会(H24.2.21)(資料24)  
④平成23年度第2回総合研究博物館運営委員会(H24.2.23)(資料25)  
⑤平成23年度第3回産学官連携に係る利益相反マネジメント委員会(H24.2.29)(資料26)  
(財務)⑥平成23年度第4回施設マネジメント委員会(H24.2.24)(資料27)  
(教育)⑦平成23年度第11回学生生活委員会(H24.2.13)(資料28)  
⑧平成23年度第11回教育センター会議(H24.2.23)(資料29)  
⑨平成23年度第10回教務委員会(H24.2.28)(資料30)  
⑩平成23年度第9回大学院教務委員会(H24.2.28)(資料31)  
⑪平成23年度第4回生涯学習教育研究センター運営委員会(H24.3.6)(資料32)  
⑫平成23年度第10回ファカルティ・ディベロップメント委員会(H24.3.7)(資料33)  
⑬平成23年度第5回就職委員会(H24.3.7)(資料34)  
(入試)⑭平成23年度第8回入学学生選抜管理委員会(H24.3.6)(資料35)  
⑮平成23年度第9回入学学生選抜管理委員会(H24.3.6)(資料36)  
⑯平成23年度第7回大学院入学学生選抜管理委員会(H24.3.6)(資料37)

その他

職員の人事事項について(資料席上配付 回収)

[出席評議員] 28名

吉田学長

(理事) 河原、島、阿部、前田

(学部長等) 石川、平井、武隈、土田、宮嶋、與倉、榮鶴、深野、杉原、住吉、岩元、米田、野呂、熊本、  
福井、坪内、采女、安部、菅沼、井上、下川、門

(事務局長) 渡辺

[欠席評議員] 3名

(学部長等) 田中、甲斐、越塩

[オブザーバー]

坂東監事

(副学長) 萩野、安部、友清

(学長補佐等) 小栗、田島、山本(淳)、新森、山本(一)、清原、吉田、森、伊地知

[事務局]

(部長) 後藤、油原、野崎、萩元、須崎

(課長) 山崎、川西、伊藤、上國料、野頭、仮屋、山本、佐藤、神之門、福永、松野下、黒原、折田、松田、  
瓜生

初めに学長から、東京大学が秋入学への全面移行の構想を打ち出したことに関し、秋入学に関し、本学では平成21年2月に秋入学のワーキンググループを設置して全学で検討したが、導入困難との意見が多く、「慎重な議論が必要との結論だった」こと、国際化に必要なことは、教育の質を高め、グローバルな視野をもって地域及び国際社会に貢献できる人材を育成するための教育改革が重要であること、本学は38カ国、300名超の留学生があるが、その8割が秋入学ではないアジア諸国からの学生であることから柔軟な対応が求められること、地域経済の低迷下における学生・保護者への負担増が懸念されるなどの説明の後、秋入学に関しては、今後、地域社会の視点に立ち、県内大学間コンソーシアムとの連携を図り、地域社会と相談しながら検討していきたい旨の発言があった。

引き続き、平成24年2月16日開催の第122回(定例)教育研究評議員会の議事要旨(案)の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1. 理事の選任に係る意見聴取について(資料1)

学長から、本年3月末の任期満了に伴う次期理事の選任について、本学組織規則第9条第1項に基づき評議員からの意見を聴取したい旨の発言があり、資料による説明が行われ、特に意見はなく、原案どおり了承された。

議題2. 経営協議会学外有識者の選任に係る意見聴取について(資料2)

学長から、本年3月末の任期満了に伴う次期の経営協議会学外有識者の選任について、経営協議会規則第2条第2項に基づき評議員からの意見を聴取したい旨の発言があり、資料による説明が行われ、特に意見はなく、原案どおり了承された。

議題3. 経営・管理運営体制、学内共同教育研究施設等及び事務組織の見直しに伴う関係規則等の整備(制定・改廃)について(資料3)

学長から、現行の経営・管理運営体制、学内共同教育研究施設等及び事務組織を見直し、平成24年4月1日付けで新体制にすることに伴う関係規則等の整備(制定・改廃)について審議願いたい旨諮られ、河原理事から、国立大学法人鹿児島大学の運営に係る企画立案及び実施をつかさどる室と、当該企画立案された事項を実施する組織として置くセンター等を、組織規則において明確にするとともに、学内共同教育研究施設等の組織再編・改称、事務組織の見直しを行うものである旨の説明の後、国立大学法人鹿児島大学組織規則の一部改正、鹿児島大学学則の一部改正、室・センター等の整備に伴う規則等の改正(鹿児島大

学総務企画室要項の制定を始めとする全29件)及び学内共同教育研究施設等の組織再編・改称、事務組織の見直しに伴う規則改正等(鹿児島大学理事の所掌等についての一部改正を始めとする全58件)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題4. 国立大学法人鹿児島大学教員の任期に関する規則の一部改正について(資料4)

学長から、国立大学法人鹿児島大学教員の任期に関する規則の一部改正について諮られ、河原理事から、農学部焼酎・発酵学教育研究センター焼酎製造学部門の助教に任期制を導入することに伴う一部改正である旨資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題5. 国立大学法人鹿児島大学外国人教員の任期に関する規則の廃止について(資料5)

学長から、国立大学法人鹿児島大学外国人教員の任期に関する規則の廃止について諮られ、河原理事から、教育・研究活動の安定維持のため、外国人教員に任期を付した現行規則の廃止の要望が部局等よりあったことから、本規則を廃止するものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題6. 国立大学法人鹿児島大学職員給与規則の一部改正(案)について(資料6)

学長から、国立大学法人鹿児島大学職員給与規則の一部改正について諮られ、河原理事から、附属教育施設の長に係る管理職手当の見直しを行うものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題7. 国立大学法人鹿児島大学職員就業規則等の一部改正について(資料7)

学長から、国立大学法人鹿児島大学職員就業規則等の一部改正について諮られ、河原理事から、休職期間通算のための規則改正及び条文整備である国立大学法人鹿児島大学職員就業規則、船員就業規則の一部改正、短時間勤務職員の勤務体系に基づく所定勤務時間の変更に伴う国立大学法人鹿児島大学非常勤職員就業規則の一部改正及び教育学部附属小学校及び特別支援学校の始業・終業時刻の変更に伴う国立大学法人鹿児島大学職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則の一部改正について、過半数代表者には、2月21日に説明済みであることを含め資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題8. 国立大学法人鹿児島大学受託研究取扱規則の一部改正について(資料8)

学長から、国立大学法人鹿児島大学受託研究取扱規則の一部改正について諮られ、前田理事から、平成23年6月に「治験等の効率化に関する報告書」が厚生労働省から発出され、治験については症例数に応じて算定すべきとの提言がなされたことを受け、医学部・歯学部附属病院の医薬品等の臨床研究に係る研究経費について、症例実績に基づいた出来高制への変更を行うものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題9. かがしまるネッサンスアカデミーについて(資料9)

学長から、かがしまるネッサンスアカデミーの事業継続について諮られ、前田理事から、かがしまるネッサンスアカデミーについては、平成18年度の科学技術振興調整費による人材育成事業として、平成23年度まで実施してきたが、補助事業採択の際に事業終了後においても独自で継続実施することが求められていたことから、「かがしまるネッサンスアカデミー」事業として継続実施することとし、平成24年度においては、「焼酎マイスター養成コース」、「地域防災リーダー養成コース」の2コースのプログラムを実施予定としている旨資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題10. 大学間学術交流協定の締結申請(サンノゼ州立大学)について(資料10)

学長から、サンノゼ州立大学(アメリカ)との大学間学術交流協定の締結申請について諮られ、前田理事から、本学の海外拠点(北米教育研究センター)のある地域の大学であることを含め資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題11. 平成24年度年度計画(原案)について(資料11)

学長から、平成24年度年度計画(原案)について諮られ、島理事から、国立大学法人法第35条におい

て準用する独立行政法人通則法第31条第1項に基づき、平成24年3月末までに文部科学大臣へ届出を行うものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、学長一任となった。

報告事項1. 副学長の選任について（資料12）

学長から、平成24年度の副学長の選任について、資料に基づき報告があった。

報告事項2. 設置計画履行状況等調査の結果について（資料13）

学長から、今年度の本学に係る設置計画履行状況等調査の結果（特段の留意事項は付さない）について、資料に基づき説明があった。

報告事項3. 平成23年度目的積立金(予定)の取り崩し額の変更について（経過報告）（資料14）

渡辺事務局長から、平成23年度目的積立金(予定)の取り崩し額の変更について、財産処分収入（かごしま丸の売り払い）等の増収が見込まれることから、学生教育環境整備事業（学習交流プラザ及び国際交流会館の整備）に充当することとしていた目的積立金（予定）を減額するもので、本日開催の経営協議会の議を経て役員会で決定予定である旨資料に基づき説明があった。

報告事項4. 平成24年度学内当初予算（案）について（経過報告）（資料15）

渡辺事務局長から、平成24年度学内当初予算（案）について、作成に当たっては、「平成24年度予算編成基本方針（H24.1.26第121回役員会決定）」に基づき、各部局からの予算要求を取り纏め、予算（案）を作成したもので、本日開催の経営協議会の議を経て役員会で決定予定である旨資料に基づき説明があった。また、学長から、平成24年度学長裁量経費の運用方針及び同平成23年度の実績について資料に基づき説明があった。

報告事項5. 鹿児島大学ピア・サポート制度に関する要項について（資料16）

阿部理事から、上級生が学生の目線で、下級生に学生生活上及び修学上のアドバイスを行うことにより、身近で相談しやすい学生支援体制を整備することを目的として制定した「鹿児島大学ピア・サポート制度に関する要項」について、資料に基づき説明があった。

なお、大要次のとおりの質疑応答があった。

- ・ 本ピア・サポート制度となんでも相談室の違いは何かの質問があり、阿部理事から、より深い悩みを抱えている学生からの相談は、基本的になんでも相談室が対応することから、当該相談室を紹介し、本ピア・サポートは、修学上の手続きや場所の案内など簡単なアドバイスの事項を想定している旨の回答があった。
- ・ 共通教育に係る学生は、各学部で対応することとなっていたが、本ピア・サポート制度は学生部主導で行うこととなっていること、また、本ピア・サポートを実施する学生への指導方法について質問があり、阿部理事から、実験など部局でないと分からない事案については、各部局で対応願いたいこと、指導方法に関しては、相談内容を簡単なアドバイスの事項として想定していることから、学生部で指導予定としている旨の回答があった。
- ・ 本ピア・サポート制度に係る学生への手当について質問があり、阿部理事から、当面はボランティアとして従事願うこととしているが、今後検討したい旨の回答があった。

報告事項6. 後援名義の使用許可について（資料17）

河原理事から、本学後援名義の使用許可（新規申請2件）について、資料に基づき説明があった。

報告事項7. 学術交流協定一覧について（資料18）

前田理事から、平成23年度に締結した学術交流協定校を含む平成24年3月1日現在での協定校一覧について、資料に基づき説明があった。

報告事項8. 東日本大震災に係る支援活動等について（平成24年2月末現在）（資料19）

学長から、平成24年2月末現在の東日本大震災に対する鹿児島大学の支援状況について、資料に基づき報告があった。

#### 報告事項 9. 学長選考会議での審議経過報告について（資料 2 0）

榮鶴学長選考会議委員から、学長選考会議での審議経過報告について、学内意向調査は学長選考会議で実施することとしたこと等は、12月の教育研究評議会において報告したこと、また、1月26日開催の学長選考会議では、規則等の整備を検討していること、及び当該審議過程中的規則等（①学長選考手続きの概略について、②国立大学法人鹿児島大学学長選考規則の一部改正について、③国立大学法人鹿児島大学学長選考会議に関する申合せの一部改正について、④国立大学法人鹿児島大学学長選考細則の制定について、⑤学長選考スケジュールについて）に関し、資料に基づき説明があった。

なお、学長から、学内意向調査は学長選考会議で実施することとされたことから、現在、教育研究評議会では実施している学内意向調査の可否を含め、教育研究評議会での学長候補適任者の選考方法見直し案については、4月の教育研究評議会に提案したい旨の発言があった。

#### 報告事項 1 0. 行事予定（H24. 4～H24. 6）について（資料 2 1）

学長から、平成24年4月から平成24年6月までの行事予定について、資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 1 1. 委員会報告（開催済）

学長から、下記の委員会については、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

- (総務) ①平成23年度第8回附属図書館運営委員会（H24. 2. 24）（資料 2 2）
- ②平成 23 年度第 2 回ハラスメント防止委員会（H23. 3. 8）（資料 2 3）
- (研究) ③平成 23 年度第 4 回国際交流委員会（H24. 2. 21）（資料 2 4）
- ④平成 23 年度第 2 回総合研究博物館運営委員会（H24. 2. 23）（資料 2 5）
- ⑤平成 23 年度第 3 回産学官連携に係る利益相反マネジメント委員会（H24. 2. 29）（資料 2 6）
- (財務) ⑥平成 23 年度第 4 回施設マネジメント委員会（H24. 2. 24）（資料 2 7）
- (教育) ⑦平成 23 年度第 11 回学生生活委員会（H24. 2. 13）（資料 2 8）
- ⑧平成 23 年度第 11 回教育センター会議（H24. 2. 23）（資料 2 9）
- ⑨平成 23 年度第 10 回教務委員会（H24. 2. 28）（資料 3 0）
- ⑩平成 23 年度第 9 回大学院教務委員会（H24. 2. 28）（資料 3 1）
- ⑪平成 23 年度第 4 回生涯学習教育研究センター運営委員会（H24. 3. 6）（資料 3 2）
- ⑫平成 23 年度第 10 回ファカルティ・ディベロップメント委員会（H24. 3. 7）（資料 3 3）
- ⑬平成 23 年度第 5 回就職委員会（H24. 3. 7）（資料 3 4）
- (入試) ⑭平成 23 年度第 8 回入学者選抜管理委員会（H24. 3. 6）（資料 3 5）
- ⑮平成 23 年度第 9 回入学者選抜管理委員会（H24. 3. 6）（資料 3 6）
- ⑯平成 23 年度第 7 回大学院入学者選抜管理委員会（H24. 3. 6）（資料 3 7）

#### その他

職員の人事事項について（資料席上配付 回収）

学長から、本学附属病院非常勤職員（医員）の人事事項（酒気帯び運転検挙事案）について、職員懲戒規則第5条の規程に基づき、審査は教育研究評議会ではなく役員等会議で行うこととされていることから、3月14日開催の役員等会議で審査した結果、処分の種類及び程度は、出勤停止10日間とし、昨日処分対象者へ審査説明書を交付したことの説明があり、引き続き、河原理事から、処分対象者は審査説明書受領後14日以内に陳述の請求ができることを含め、事案の概要について説明があった。

学長から、本事案に関しては、教職員へメールにより周知の後、記者発表を行う予定である旨の説明があった。

また、熊本附属病院長から、本事案に関し謝辞があった。

資料については席上配付され、終了後回収された。

最後に今回の教育研究評議会が最後となる評議員及び事務局部長から挨拶があった。

次回の教育研究評議会は、4月19日（木）の開催となった。